

「ひと」分野

政策

1

全国に誇れる健康長寿県へ

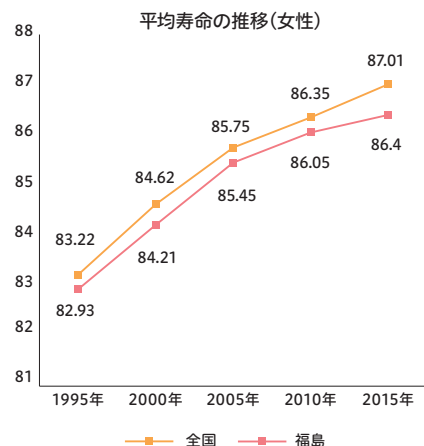
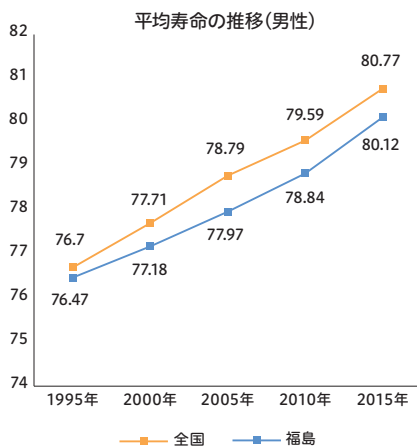
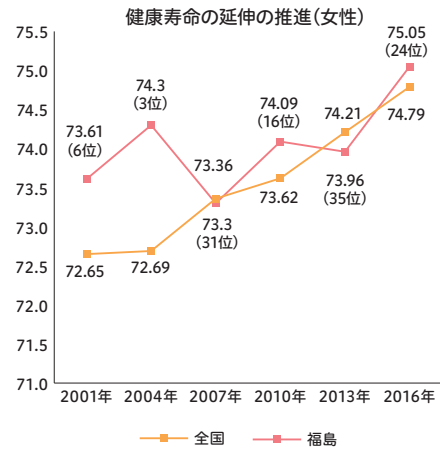
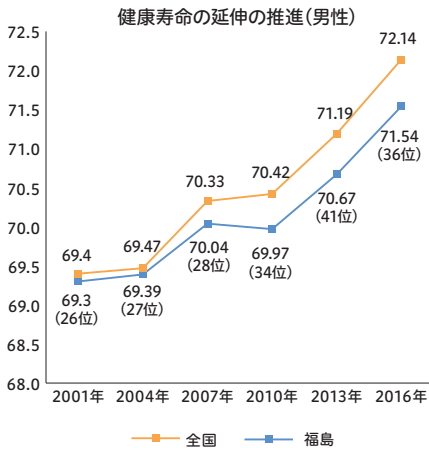
本県では、東日本大震災以降、メタボリックシンドローム該当者が多く（全国ワースト4位（R元特定健診データ）、肥満傾向の子どもの割合が全国平均よりも高い、むし歯の子どもの多いなど健康指標が悪化しており、その改善が急務です。

高齢化が進む中でも、生涯を通じて健康でいきいきと安心して暮らせるよう、県民の健康に関する意識向上や取組の強化が必要です。

また、東日本大震災・原子力災害の影響による被災者の健康状態の悪化予防や健康不安への解消の取組を継続し、将来にわたる県民の健康の維持、増進を図る必要があります。



健康づくり



出典：厚生労働省

施策

1

若い世代から高齢者までライフステージに応じた疾病予防

県民一人一人が心身ともに健康な生活を送ることができるよう、若い世代から高齢者までライフステージに応じ、食育や検診などの日常生活における健康づくりの重要性を普及啓発するなど、疾病予防を進めていきます。



【主な取組】

①生活習慣病対策に関する取組

生活習慣病対策のため、啓発活動を行うとともに、医療保険者による特定健診・保健指導の推進を支援します。

②がん検診に関する取組

がんの早期発見のため、がん検診の普及啓発、受診率の向上、がん検診の質の向上を推進します。

③食育に関する取組

家庭、学校、地域、企業及び行政機関等が一体となって、健康な心と身体を育むため、ライフステージに応じた県民総参加の食育推進運動を進めます。

施策

2

食、運動、社会参加による健康づくり

食・運動・社会参加の3本柱の下、多様なツールを活用しながら自分に合った健康づくりに取り組む県民の増加を図ります。



【主な取組】

①運動による健康づくりの取組

県民が健康づくりに手軽に楽しみながら参加できるツールとして、健民アプリ等を活用しながら健康づくりへの取組を支援します。

②社会参加による健康づくりの取組

高齢者が健康でいきいきと生活できるよう、スポーツや文化活動を通し、地域で活躍できる場を充実させる取組を実施します。

③食による健康づくりの取組

バランスの良い食生活やベジファースト、減塩の実践を促す取組を通じ、県民の健康指標の改善につなげます。

施策

3

高齢者の介護予防の強化

通いの場への参加促進や市町村と連携した地域包括ケアシステムの構築を推進し、高齢者がいきいきと暮らすことのできる地域社会を形成します。



【主な取組】

①介護予防に資する通いの場への参加を促進する取組

通いの場の普及展開に取り組む市町村を支援します。

②地域包括ケアシステムの構築を深化・推進するための取組

地域包括ケアシステムの構築を深化・推進するため、市町村の実施する体制整備事業等への支援を実施します。

※地域包括ケアシステム

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう高齢者のニーズに応じて、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援サービスを切れ目なく提供するシステムをいいます。

施策

4

東日本大震災・原子力災害の影響を踏まえた健康づくり

県民健康調査による被災者の健康状態の把握や、被災者の生活状況に応じた集団・個別支援を実施するなどに取り組み、将来にわたる県民の健康の維持、増進を図ります。



【主な取組】

① 県民健康調査に関する取組

県民健康調査を実施し、県民の健康増進及び不安解消を図り、長期にわたり県民の健康を見守ります。

② 被災者を対象にした健康増進、悪化予防のための取組

復興公営住宅等で生活している被災者等の生活状況の変動に伴う多様な課題に対し、集団・個別支援等を実施し、心身の健康につなげます。また、被災市町村が保健事業の体制を再構築できるよう、関係機関と情報共有しながら支援します。被災者が避難先で検診を受診できるよう検診体制を整備します。

③ 被災地域の健康課題解決への取組

福島県版健康データベース等を活用し、オーダーメイドによる被災市町村の健康指標を見える化し、PDCAサイクルによる効果的な事業展開を支援します。



ふくしま健民アプリ



ふくしまベジ・ファースト



高齢者の介護予防



被災者等の健康支援活動

基本指標（成果指標）

< 政策 1 >

全国に誇れる健康長寿県へ				
健康寿命	▶男性	< 現況値 > < 目標値 >	71.54 歳 ↑ 75.60 歳	(H28 年度) (R12 年度)
	▶女性	< 現況値 > < 目標値 >	75.05 歳 ↑ 77.85 歳	(H28 年度) (R12 年度)

< 施策 >

若い世代から高齢者までライフステージに応じた疾病予防				
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合 (特定健康診査受診者)		< 現況値 > < 目標値 >	31.2% ↓ 21.0%	(R 元年度) (R12 年度)
歯の健康	▶ 80 歳で自分の歯を 20 歯以上有する者の割合	< 現況値 > < 目標値 >	44.1% ↑ 60.0% 以上	(R 元年度) (R12 年度)
	▶ 6 歳で永久歯むし歯のない者の割合	< 現況値 > < 目標値 >	96.6% ↑ 97.0% 以上	(R 元年度) (R12 年度)
	▶ 12 歳でむし歯のない者の割合	< 現況値 > < 目標値 >	60.4% ↑ 65.0% 以上	(R 元年度) (R12 年度)
がん検診受診率	▶胃がん	< 現況値 > < 目標値 >	35.0% ↑ 50.0% 以上	(R 元年度) (R12 年度)
	▶肺がん	< 現況値 > < 目標値 >	33.7% ↑ 50.0% 以上	(R 元年度) (R12 年度)
	▶大腸がん	< 現況値 > < 目標値 >	29.7% ↑ 50.0% 以上	(R 元年度) (R12 年度)
	▶乳がん	< 現況値 > < 目標値 >	44.9% ↑ 60.0% 以上	(R 元年度) (R12 年度)
	▶子宮頸がん	< 現況値 > < 目標値 >	39.8% ↑ 60.0% 以上	(R 元年度) (R12 年度)
がんの年齢調整死亡率 (全がん・男女計・75 歳未満・人口 10 万対)		< 現況値 > < 目標値 >	71.20 ↓ 57.67	(R 元年) (R12 年)
脳血管疾患 年齢調整死亡率 (人口 10 万対)	男性	< 現況値 > < 目標値 >	43.7 ↓ 37.8	(H27 年) (R12 年)
	女性	< 現況値 > < 目標値 >	27.4 ↓ 21.0	(H27 年) (R12 年)
心疾患 年齢調整死亡率 (人口 10 万対)	男性	< 現況値 > < 目標値 >	79.2 ↓ 65.4	(H27 年) (R12 年)
	女性	< 現況値 > < 目標値 >	41.1 ↓ 34.2	(H27 年) (R12 年)

食、運動、社会参加による健康づくり																								
特定健康診査受診者のうち肥満者の割合	男性	< 現況値 > < 目標値 >	37.3% ↓ 27.0%	(H29 年度) (R12 年度)																				
	女性	< 現況値 > < 目標値 >	25.3% ↓ 20.0%	(H29 年度) (R12 年度)																				
肥満傾向児出現率の全国平均との比較値 (全国 =100)		< 現況値 > < 目標値 >	133.8 ↓ 100.0	(R 元年度) (R12 年度)																				
成人の週 1 回以上の運動・スポーツ実施率		< 現況値 > < 目標値 >	49.9% ↑ 65.0%	(R 元年度) (R12 年度)																				
高齢者の介護予防の強化																								
高齢者の通いの場への参加率		< 現況値 > < 目標値 >	5.8% ↑ 10.0%	(R 元年度) (R12 年度)																				
東日本大震災・原子力災害の影響を踏まえた健康づくり																								
被災自治体の特定保健指導実施率		< 現況値 >	2 ~ 80.6%	(H30 年度)																				
<small>※被災自治体の現況値</small> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>南相馬市</td><td>9.3%</td><td>大熊町</td><td>13.8%</td></tr> <tr> <td>広野町</td><td>44.2%</td><td>双葉町</td><td>47.5%</td></tr> <tr> <td>楡葉町</td><td>31.4%</td><td>浪江町</td><td>41.0%</td></tr> <tr> <td>富岡町</td><td>4.3%</td><td>葛尾村</td><td>30.4%</td></tr> <tr> <td>川内村</td><td>80.6%</td><td>飯館村</td><td>2.0%</td></tr> </table>		南相馬市	9.3%	大熊町	13.8%	広野町	44.2%	双葉町	47.5%	楡葉町	31.4%	浪江町	41.0%	富岡町	4.3%	葛尾村	30.4%	川内村	80.6%	飯館村	2.0%	< 目標値 >	被災自治体のすべてにおいて ↑ 45% 以上	(R12 年度)
南相馬市	9.3%	大熊町	13.8%																					
広野町	44.2%	双葉町	47.5%																					
楡葉町	31.4%	浪江町	41.0%																					
富岡町	4.3%	葛尾村	30.4%																					
川内村	80.6%	飯館村	2.0%																					

補完指標

(指標名)	(現況値)	(目標値)
◆「若い世代から高齢者までライフステージに応じた疾病予防」関連		
・ 特定健康診査実施率	R 元年度 54.7%	R12 年度 70% 以上
・ 生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していると回答した県民の割合 (意識調査)	R3 年度 77.9% ※速報値	R12 年度 82.0% 以上
◆「食、運動、社会参加による健康づくり」関連		
・ 自分手帳の活用率 (小学生)	R2 年度 95.5%	R12 年度 100%
・ // (中学生)	R2 年度 87.9%	R12 年度 100%
・ // (高校生)	R2 年度 23.3%	R12 年度 100%